

学校だより

東京都立北特別支援学校

令和6年4月8日、9日、10日発行

4月号

お子様の入学、進級おめでとうございます。

校長 小池 巳世

今年の東京の桜の開花は遅れていましたが、これを作っている校長室の窓からは、きれいに咲いた桜の木が見えます。桜の花芽は前年の夏にできるそうで、その後冬の寒さと春の暖かさの両方が必要で、暖冬過ぎても開花が遅れ満開にもならないこともあるとか。「バランス」は、大事ですが難しい・・・ものです。

令和6年度が始まりました。本校に校長として着任し5回目の春を迎え、初めて世間でのコロナの規制のない中で新年度をスタートとさせます。今年度の副校長体制では、大橋 智が都立墨東特別支援学校の副校長に、河田 義徳が都立武蔵台学園府中分教室に転任したことにより、都立鹿本学園から田島 昭美 副校長が転任で、都立中野特別支援学校から小嶋 耕 副校長が昇任で着任しました。引き続き残りました神田副校長との担当部門、学部は、以下のようになります。また、スクールバスや医療的ケア、その他急な連絡などは部門・学部と異なる副校長が対応することもありますので、御承知おきください。校長の私と合わせて管理職4人で、情報共有を図り学校経営を行ってまいります。

肢体不自由教育部門小学部	神田 実季
同 中学部・高等部	小嶋 耕
病弱教育部門	田島 昭美

今年度、本校では13名の新規採用教員を迎えました（内3名は、昨年度期限付教員）。20名を超える学校もあると聞いていますが、本校でも全体の1割強の教員が1年目となります。貴重な人材として周りの教職員でしっかり育てるために、校内の研修等も見直しているところです。私が35年以上前に教員になって初めて任されたのが、教室の入口に掲示する学級の生徒名を書く仕事でした。「生徒が初めて目にする名前だからしっかり書いて」と先輩に言われ、教員になった責任を感じたことを今でも覚えています。小さな一つ一つの取組が児童・生徒の成長につながるということを忘れずに、校長として学校経営を行っていきたくと気持ちを新たにしています。一年間よろしくお願いします。

着任した副校長からの挨拶です。

病弱教育部門担当副校長を務めます田島 昭美 (たじま てるみ)と申します。私はこれまで副校長を3年11か月務めてまいりました。伝統ある北特別支援学校の副校長として、子供たちが安心して楽しく学び成長できる学校を目指して参ります。微力ながらも全力で尽くす決意をもって、これからの学校運営を皆様と共に歩んで参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

都立中野特別支援学校から本校に新任の副校長として着任しました小嶋 耕 (こじま こう)と申します。4月1日の着任日は校内にあるたくさんの桜が咲き始めており、新しく入学、進学する児童・生徒と同じく、新たな気持ちで頑張っていこうという気持ちになりました。歴史ある学校の中で、児童・生徒の生活がより豊かなものになるよう、これまでの積み重ねを大切にしながら教職員一同で取り組んでまいります。保護者の皆様には御協力をいただくこともあるかと思いますが、一年間よろしくお願ひいたします。